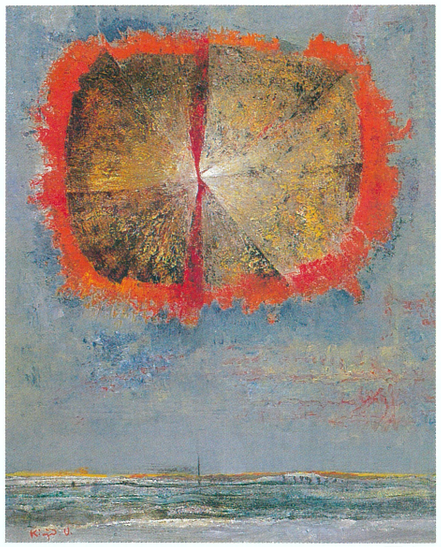
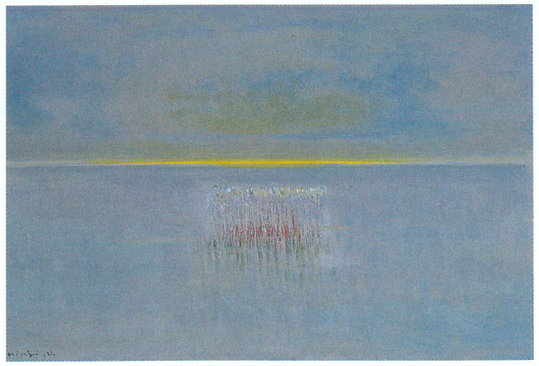


1962年　　地を覆う

1960年　　ひまわり



1990年　　幽　光

上原欽二略歴

1915　岡崎市に生まれる
1935　愛知県岡崎師範学校卒
1940　太平洋美術学校夏季コンクール油絵部門第一席
1943　第21回春陽展初入選・春陽会教場生となる
　　第６回文展初入選・岡田賞受賞
1944　春陽会教場第一期末コンクール第一席
1946　第23回春陽展・春陽会賞受賞・第１回日展入選
1953　第30回春陽展会員推挙
1959　第36回春陽展・中川賞中川一政先生より受賞
1960　日本美術家連盟会員となる
1965　日本国際アーチスト協会カナダ・アメリカ展に出品
1966　春陽会会務委員に選ばれ会の運営に参画
　　中日文化センター開設と共に洋画教室講師
1968　ナゴヤアートスクール校長に就任
1970　愛知県文化会館運営委員に就任
1971　岡崎女子短期大学教授に就任
1973　写実画壇結成と共に会員に推挙され第１回展に出品
1975　名古屋市芸術文化団体活動助成運営委員会委員に就任
1976　文化功労者として愛知県知事表彰を受く
1977　ＮＨＫ中部・愛知県視聴者会議委員に就任
1978　愛知県芸術文化選奨選考委員に就任
　　国立近代美術館誘致促進協議会結成に伴い常任理事に就任
1980　中日アカデミー岡崎開設と共に「絵を描く」講師
1981　名古屋市・ロスアンゼルス市交換美術展に出品
1982　名古屋市美術館調査委員会委員に就任
1983　愛知県新文化会館構想懇談会委員に就任
1984　社団法人春陽会発足理事に就任
　　三州岡崎葵市民に選ばれる
1985　愛知県新文化会館建設委員に就任
1986　風景の会結成第１回展出品
1987　第41回水彩協会展委員推挙
1989　尾張百景展（デザイン博協賛）出品

以上の間、美術団体連合展・安井賞候補展・中部国際形象展・秀選展・朝日展・中部総合美術展等に出品
中日展・中部読売展・豊田市美術展等地元展覧会に審査員として参加

上原欽二自選展

1991・10・15(火)～20(日)
（A.M.9：00～P.M.7：00　最終日P.M.5：00まで）
名古屋電気文化会館 5Fギャラリー
地下鉄「伏見駅」下車　徒歩５分

1991・10・22(火)～30(水)
（A.M.9：00～P.M.5：00・初日A.M.11：00開館・28日月休館）
刈谷市美術館（刈谷市住吉町４－５　TEL(0566)23－1636）
JR・名鉄「刈谷駅」下車、南口から徒歩７分

橙　光

■主　催：橙　人　会
　　刈　谷　市
　　刈谷市教育委員会

■後　援：愛知県教育委員会
　　名古屋市教育委員会
　　中　日　新　聞　社

瞬時もとどまることなくうつろいゆく自然。そこに自己・人間の原点を見透し、豊かな生命感と精神性をたたえた画風を展開している上原欽二氏の本格的な展覧会を開催します。

上原氏は、大正４（1915）年岡崎に生まれ、岡崎師範学校在学中から絵画に親しみ、公募展への出品を重ねました。卒業後、教壇に立つ傍ら文検受験を目指します。文検合格後、図画教師として愛知県立刈谷高等女学校に赴任。昭和18（1943）年春陽展に初入選。これを契機として画家・上原欽二となるべく一路を導いた中川一政氏と出会います。そして、中川氏が教場長である春陽教場で、厳しく懸命な指導を受けました。勤めながらの厳しい状況の中、戦時中もひたすら通い続けました。同年、文展にも初入選し、岡田賞を受賞。画家として本格的にスタートします。

終戦後、名古屋に移り住み教壇を離れて作家活動に専念することを決意。春陽会を中心として旺盛な活動を開始します。その一方で、美術運動に携わり、画家仲間らとともに後進の指導にもあたってきました。

初期においては、風景を主観的に力強く、そして生々しく捉えた表現を展開します。昭和30年頃から長年取り組んでいるモチーフ、“ひまわり”が登場してきます。太陽に向かってたくましく生き、思い思いにうなだれて、なおも悠然と立ち尽くす“ひまわり”。その姿を描いた作品は「一点々々自画像であって、その自画像は私の日記帳の様なもの」だと語っています。この“ひまわり”に自分自身の内的世界を大胆に描き込んできました。また、30年代後半には、高度成長期の社会情勢を背景とした作品を制作します。この時期の「怖」、「汚染」の連作には、人類に対する危惧への警鐘がこめられているかのようです。近年においては、清閑に湖面につのぐむ“葦”があらわれてきます。ひっそりとかたまっている“葦”。風に揺らぎ、日に照らされ、水と空と葦がひとつになってそよぐさま。画面根柢から溢れる精神性は観る者の心を捉えてやみません。

本展は、春陽展に初入選した「早春の畑」[昭和18（1943）年制作] から、近作「幽光」[平成２（1990）年制作] をも含む約150点により上原氏の60余年におよぶ画業を紹介します。

松本育子（刈谷市美術館　学芸員）

出品目録

	題名	制作年	号数
1	地を覆う	1962	F50
2	葦生	1986	F80
3	群れ	1977	F80
4	ひまわりの群れ	1980	P100
5	河畔	1943	F50
6	無窮	1965	F100
7	地平に立つ	1961	P50
8	怖	1962	P100
9	白原	1966	F80
10	グランド・キャニオン	1968	P100
11	朱土	1976	F60
12	池畔	1978	P80
13	生生（せいせい）	1983	F40
14	雪の造成地	〃	F80
15	暗い世界だ	〃	S40
16	橙光	1984	F80
17	水潦	1985	F80
18	湖畑る	1987	F60
19	雪中葦	1988	P80
20	幽光	1990	P80
21	冬枯	1944	P50
22	切通しの丘	〃	M100
23	丘の道	〃	M30
24	曇りの日	1946	M20
25	水門	1947	F50
26	白い建物と道	1951	F30
27	駅裏より	〃	F20
28	雨近し	〃	F25
29	犬を抱く少年	〃	F50
30	倉庫A	〃	P30
31	壁	1953	F50
32	橋A	1957	M50
33	ひまわり	1960	F30
34	〃	〃	P50
35	〃	〃	P30
36	〃	〃	F40
37	〃	〃	P50
38	砂丘に並ぶ	1961	F40
39	稜	〃	P40
40	崖下	〃	F15
41	砂丘に立つ	〃	P40
42	ひまわり	1962	F40
43	巨塊	〃	F20
44	ひまわり	〃	F20
45	地を覆う	〃	P60
46	閃紅	〃	P50
47	飛翔	〃	P40
48	道	1963	P60
49	並ぶ	〃	F25
50	横たわる	〃	P50
51	眼	1964	P50
52	ひまわり	1964	F40
53	邂逅	〃	F100
54	汚染	〃	F100
55	対	〃	F50
56	白い地平	1965	P50
57	無限	〃	P100
58	漂泊	1966	P30
59	望郷	〃	F30
60	陶土のみち	1978	F30
61	炎	1966	P80
62	灰色の地平	〃	F50
63	昿野	〃	P30
64	塔	1967	F80
65	重い空の下で	1968	F50
66	遙	〃	P80
67	グランド・キャニオン	〃	F80
68	〃	1969	F80
69	焔	〃	P100
70	林の彼方	1970	F25
71	失望どこかえゆきたい	1972	M80
72	雪の内灘	〃	F50
73	砂丘の廃屋	〃	F50
74	野に立つ	1973	F30
75	遠いみち	1974	M60
76	ルクソール	〃	M50
77	沙漠の村	〃	M60
78	群	1975	P30
79	背中あわせ	〃	P12
80	葦と廃屋	1974	P20
81	橋立風景	1984	P15
82	群れ	1975	M50
83	出合い	1976	P25
84	喘ぎ	〃	F40
85	瀬戸風景	1977	P25
86	爽秋	〃	F40
87	湖畔の群れ	1978	F100
88	水辺の群れ	1979	F25
89	ひまわりのむれ	〃	F50
90	燦（さん）	1980	P50
91	煌	〃	F60
92	暗い海	1981	P60
93	美川の雪	〃	M60
94	雪に埋もれた運動場	〃	M50
95	北の海辺	1982	F50
96	砂に沈む小屋の群れ	〃	P40
97	内灘	〃	P30
98	深い海	〃	F40
99	遙か	1983	P100
100	悲秋	〃	F20
101	さすらい	〃	P30
102	騒人	〃	F25
103	流光	1983	S30
104	聚	1984	F20
105	雲の浮ぶ	〃	P30
106	喝（INTENSITY）	〃	P40
107	悲想	〃	P50
108	青空が来た	1985	S30
109	雪原に空を映して	〃	F40
110	内灘の秋	1987	P25
111	蘆灯	1986	P60
112	アカシヤ林をぬける路	1987	S30
113	葦	〃	S40
114	冬日閑か	〃	F80
115	葦ひかる	〃	F40
116	冬湖北	1989	F20
117	揖斐川春日	1987	P20
118	魚閑か	1983	M100
119	春日湖北	1989	P80
120	湖幽か	1990	M60
121	幽光	〃	P80
122	渺茫	〃	M100
123	恍か	〃	M50
124	グランド・キャニオン	1968	P100
125	葦生	1987	F25
126	アカシヤ林をぬける道	1972	P30
127	泉	1983	F50
128	北の海辺	1973	F25
129	漂光	1987	F30
130	閑日	1987	S20
131	ひまわり	1959	F50
132	箱根駒ケ岳山頂	1959	F25
133	湖北春朧	1989	M100
134	ミコノスの白い街	1984	F20
135	山王橋	1956	P20
136	赤須賀葦原	1987	M25
137	雪の北国街道	1988	F40
138	グランド・キャニオン	1968	P12
139	冬日	1946	F30
140	冬の橋立	1981	P80
141	若宮大通午後	1987	F50
142	ひまわり	1960	F50	愛知県美術館蔵
143	葦さわぐ湖	1987	F80	愛知県美術館蔵
144	ルクソール	1974	P50	愛知県議会蔵
145	琵琶湖春一番	1989	F40	岡崎市美術館蔵
146	竜城楠木	1979	F30	岡崎市美術館蔵
147	ひまわり・爽	1980	F80	豊田市蔵
148	早春の畑	1943	F30	岡崎市立連尺小学校蔵

□ 会場等の都合により、出品作品に変更があることをご了承下さい。